

第16回日本慢性看護学会学術集会 報告

会期 2022年8月20日（土）～9月19日（月）

ハイブリッド開催：会場開催 8月20日（土）、21日（日） 一橋講堂

オンライン開催 8月20日（土）～9月19日（月）

参加者数：794名

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）第7波の渦中に会場開催がスタートとなりましたが、オンラインでご参加いただいた方もあわせまして、多くの方々にご参加いただきました。久しぶりの対面できた良さ、オンラインの便利さの両方を感じる大会となりました。皆様方よりご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。



会長講演

会場開催の様子



基調講演



シンポジウムⅡ



優秀演題賞授賞式

第16回 日本慢性看護学会学術集会

生死によりそう慢性看護

—Toward a meaningful life—

会長 谷本真理子
東京医療保健大学医療看護学部看護学科 / 医療看護学研究科

会場開催
2022.8.20(土)～8.21(日)

Web開催
2022.8.20(土)～9.19(月)

決断募集期間：2022年2月1日～2022年3月22日
参加登録期間：前期2022年2月1日～7月1日
後期2022年7月7日～9月16日

参加費：前期 会員9,000円 / 非会員11,000円
後期 会員10,000円 / 非会員12,000円
： 会場費 無料 / 昼390

場所：東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階

【大会HP】
<https://nrcnml16.jp/na/>

プログラム

基調講演
開会式
特別企画
シンポジウム1
シンポジウム2
イブニングセミナー

見取りあるいのちを生かせる慢性疾患に寄り添う看護のまなざし～哲学者からの応答 / 榎野 哲世 (東京女子大学)
Experiences of Chronic Illness and its Nursing: What It Means in Nursing Science / Dr. Sally Thorne (University of British Columbia, CANADA)
歌えて興奮～慢性看護のバイオリンに聞く～ / 川村 登知子 (聖隷クリストファー大学)
非がん疾患に与える緩和ケア研究 / 松下 光幸 (東北大学)
慢性疾患を持つ人と看護への支え-看護の力をとらえ、活かす- / 藤井 和子 (高松橋立大学)
生死を懸えながら生きることを支えるケア-病みの軌跡における下路筋の観点からの学際的アプローチ-
慢性疾患患者のアドバンスケアプランニングの実践-現場での取り組みと課題-
イブニングセミナー「住み慣れた地域で最期まで」を実現する看護の役割とマネジメント / 柏木 久美子 (東京済生会医療センター)

【お問い合わせ】

<学術委員会事務局> 東京都港区赤坂五丁目4-1-17 東京医療保健大学看護学部看護学科事務局 TEL: 03-5421-1655 FAX: 03-5421-3115 Email: j16nrcn@ipc.ac.jp	<学術委員会運営事務局> 慶応義塾大学湘南藤沢校湘南1-21 専ら会合ビル TEL: 022-872-8101 FAX: 090-3737-7331 Email: nrcn16@ipc.jp	<会場開催・企業協賛担当> 東京都港区赤坂3-4-204 アパティセンター2階株式会社 TEL: 042-461-8825 Email: nrcn16@ipm.co.jp
--	---	---

オンライン開催ページ

第16回日本慢性看護学会学術集会 オンライン

生死によりそう慢性看護 —Toward a meaningful life—

2022年8月20日（土）～9月19日（月）

— ログイン —



企画委員・実行委員・協力委員・事務局